



2020年度

環境経営レポート

～創意工夫で不可能を可能に！加工精度の信頼が今へと繋がる～

活動期間 2020年4月～2021年3月

発行日 2021年 5月18日

 **DAISHIN-KIKO**
株式会社ダイシン機工

ごあいさつ



株式会社ダイシン機工
代表取締役 岡田輝夫

私ども株式会社ダイシン機工は、1986年個人創業ののち
有限会社・株式会社と歩み、創業当時と同じく金属加工を
主力製品として『**急がず、焦らず、着実に前進**』を心がけ
30数年歩んでまいりました。

今後次なる一步は、エコアクション21に基づく環境経営シス
テムを構築し運用を開始することにより、地球環境に優しい
企業として、新たな一步を踏み出します。これを社員全員に
周知徹底し、環境意識を高め、継続的に環境負荷の低減に
取り組んでいくことを宣言いたします。



環境経営方針

【 基本理念 】

人・技術・創造で、向上企業を目指す。
『 **急がず、焦らず、着実に前進** 』

株式会社ダイシン機工は、企業活動の主体である金属部品の機械加工を通じて、多様化する
環境課題への対処を経営上重要な戦略とし、地球環境に適合した商品及びサービスの提供
さらなる環境経営の継続的改善の活動に取り組めます。

活動経営方針

- 環境関連法規制や当社が**約束したことを遵守**します。
- 二酸化炭素排出量**(電気、ガソリン、軽油、灯油)の**削減**に取り組めます。
- 5S活動を通じて**廃棄物の削減、リサイクルの促進**に取り組めます。
- 水資源の有効活用のため **節水**に取り組めます。
- 環境に配慮した製品**の製造及び販売に取り組めます。
- この環境方針は**全従業員に周知**する。
- リサイクル可能な部品を取り入れ**新規商品開発**に取り組めます。



制定日：2017年 8月5日
更新日：2020年 9月18日

代表取締役 **岡田輝夫**



組織の概要

名称	株式会社ダイシン機工						
代表者名	代表取締役 岡田 輝夫						
所在地	本社 〒710-0024 岡山県倉敷市亀山726番地5						
環境管理責任者	代表取締役 岡田 輝夫						
担当者の氏名	総務部 濱岡麻里香						
連絡先	TEL:086-428-8008 FAX:086-428-8011 E-Mail:hamaoka.m@daishinkiko.co.jp						
事業内容	金属加工製品の設計・開発及び製造 産業機械部品の製造 産業機械(治工具類)の輸入販売 医療機器の設計・開発及び製造						
事業の規模	製品出荷額 2億760万円 (2020年度実績) 主要製品 メカニカルシール等 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>本社・工場</td> </tr> <tr> <td>従業員</td> <td>19名(内パート4名)</td> </tr> <tr> <td>延べ床面積</td> <td>874.92㎡</td> </tr> </table>		本社・工場	従業員	19名(内パート4名)	延べ床面積	874.92㎡
	本社・工場						
従業員	19名(内パート4名)						
延べ床面積	874.92㎡						
事業年度	4月～翌年3月						

認証・登録の対象範囲

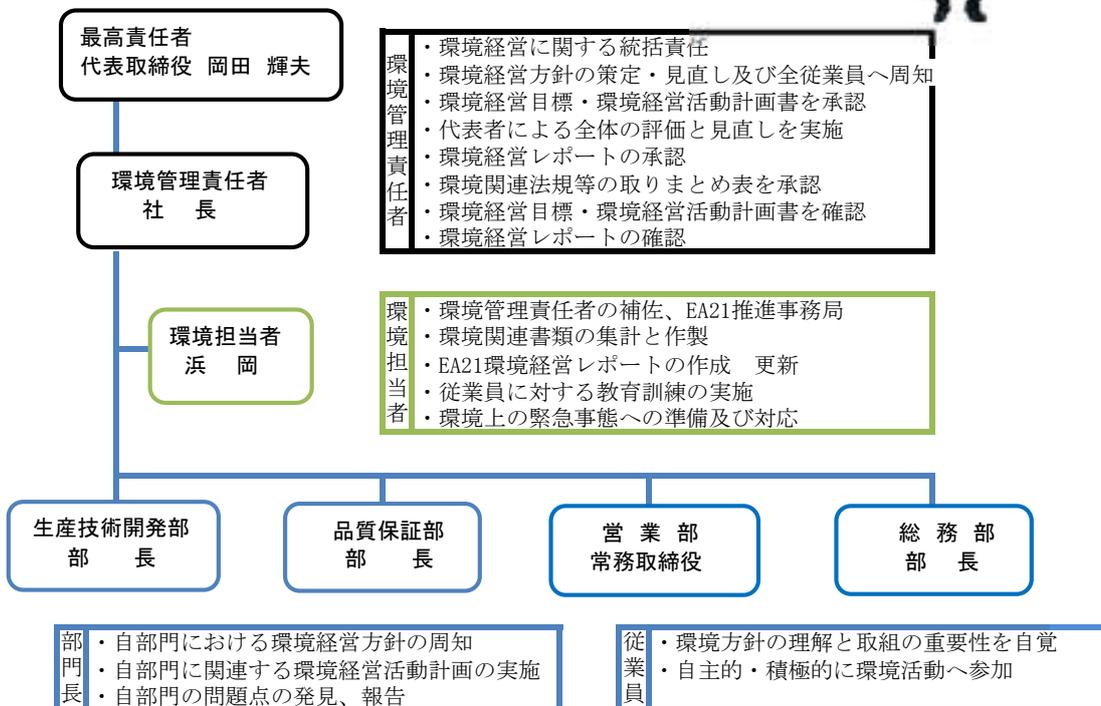
名称	株式会社ダイシン機工
対象事務所	本社・工場
活動	金属加工製品の設計・開発及び製造 産業機械部品の製造 産業機械(治工具類)の輸入販売 医療機器の設計・開発及び製造



航空機や自動車など
様々な分野で活躍しています



EA21 推進組織図



環境経営目標及びその実績

(1)目標

項目	年度	2018年度 基準年度	2019年 目標	2020年 目標	2021年 目標
I. 二酸化炭素 排出量合計	kg-CO ₂	104,662	103,615	102,568	101,522
	対基準		△1%	△2%	△3%
1)電気 使用量削減	kWh	144,905	143,456	142,007	140,558
	kg-CO ₂	100,564	99,558	98,553	97,547
	対基準		△1%	△2%	△3%
2)ガソリン 使用量削減	L	2,916	2,887	2,858	2,829
	kg-CO ₂	1,846	1,828	1,810	1,791
	対基準		△1%	△2%	△3%
3)軽油 使用量削減	L	1,285	1,272	1,259	1,247
	kg-CO ₂	906	897	888	879
	対基準		△1%	△2%	△3%
4)灯油 使用量削減	L	1,341	1,328	1,314	1,301
	kg-CO ₂	910	902	892	883
	対基準		△1%	△2%	△3%
II. 廃棄物排出量	トン				
	対基準				
1)一般廃棄物 削減	kg	985	975	965	956
	対基準		△1%	△2%	△3%
2)金属材料ロス の削減	kg	10,511	10,406	10,301	10,199
	対基準		△1%	△2%	△3%
III. 水使用量 削減	m ³	184	182	180	179
	対基準		△1%	△2%	△3%
IV. 環境への配慮		実績なし	年間2回	年間2回	年間2回
1)地域清掃(川掃除)	対基準				
2)リサイクル可能な部品を 取り入れ新規商品開発	対基準	実績なし	試作品製作	500台	500台

注1) 都市ガスは、使用量が微量のため二酸化炭素排出量に含めない。

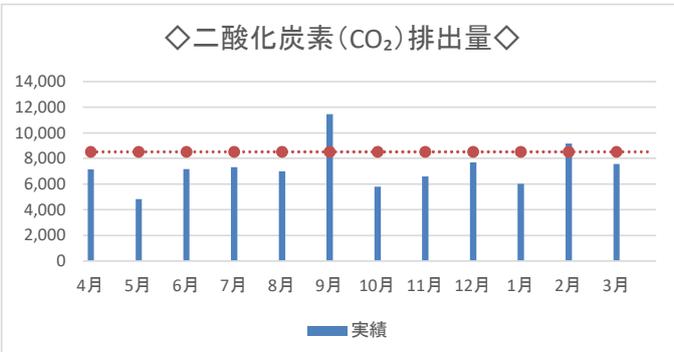
注2) 電力の二酸化炭素排出係数は、中国電力公表の2017年の0.694kg-CO₂/kWhを使用



環境経営活動の取組結果と評価及び次年度への取組み

◇二酸化炭素(CO₂)排出量◇ 購入電力(中国電力2017年)二酸化炭素排出係数 0.694kg-CO₂/kWh

年目標値	102,142												目標	8,512													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通年
実績	7,154	4,831	7,181	7,316	6,994	11,458	5,802	6,613	7,697	6,017	9,162	7,569	7,316		7,154	4,831	7,181	7,316	6,994	11,458	5,802	6,613	7,697	6,017	9,162	7,569	7,316
平均目標値	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512		8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512	8,512
総排出量	7,154	11,985	19,166	26,481	33,475	44,933	50,735	57,347	65,044	71,061	80,223	87,792	87,792		7,154	11,985	19,166	26,481	33,475	44,933	50,735	57,347	65,044	71,061	80,223	87,792	87,792
達成率	119%	176%	119%	116%	122%	74%	147%	129%	111%	141%	93%	112%	122%		119%	176%	119%	116%	122%	74%	147%	129%	111%	141%	93%	112%	122%
評価	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	○		○	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○



【 達成状況 】

達成



【二酸化炭素年間排出量】

87,792 kg-CO₂

【 評価と結果 】

- ・働き方改革による、就労時間の見直しによる電気使用量の削減
- ・受注量、生産量の減少と変化
- ・納品日の集約、により 納品、配送の効率上昇

【 次年度への取組み 】

- ・不要照明の消灯・昼休憩中の消灯
- ・老朽化による電気交換のLED化と導入
- ・冷房・暖房時の室温管理と見える化の実施

◇二酸化炭素の排出項目の内訳◇

購入電力(中国電力2017年)二酸化炭素排出係数 0.694kg-CO₂/kWh

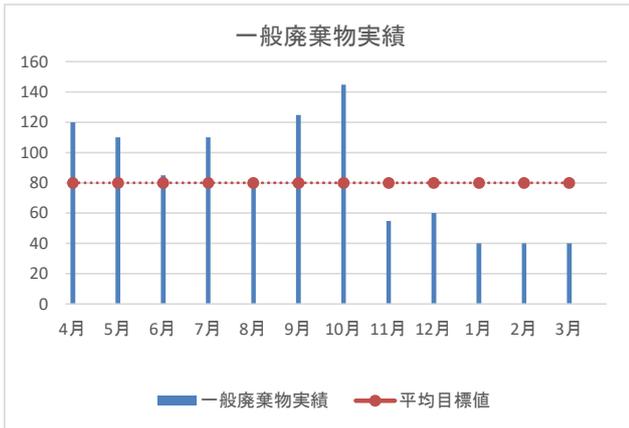
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通年
電力使用量実績	9,883	6,768	10,157	10,248	9,821	16,142	8,095	8,794	10,771	8,023	12,466	10,541	10,142
平均目標値	11,834	11,834	11,834	11,834	11,834	11,834	11,834	11,834	11,834	11,834	11,834	11,834	142,007
総排出量	9,883	16,651	26,808	37,056	46,877	63,019	71,114	79,908	90,679	98,702	111,168	121,709	121,709
達成率	120%	175%	117%	115%	120%	73%	146%	135%	110%	148%	95%	112%	122%
評価	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	○
ガソリン使用量実績	159	159	208	270	281	248	188	169	284	178	241	293	223
平均目標値	238	238	238	238	238	238	238	238	238	238	238	238	2,858
総排出量	159	318	526	796	1,077	1,325	1,513	1,682	1,966	2,144	2,385	2,678	2,678
達成率	150%	150%	114%	88%	85%	96%	127%	141%	84%	134%	99%	81%	112%
評価	○	○	○	○	△	△	○	○	△	○	△	△	△
軽油使用量実績	84	47	0	46	0	139	92	133	60	106	122	97	77
平均目標値	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	1,259
総排出量	84	131	131	177	177	316	408	541	601	707	829	926	926
達成率	125%	223%	0%	228%	0%	76%	114%	79%	175%	99%	86%	108%	109%
評価	○	○	○	○	○	△	○	△	○	△	△	○	○
灯油使用量実績	200	0	0	0	0	0	0	455	0	385	400	0	120
平均目標値	109	109	109	109	109	109	109	109	109	109	109	109	1,314
総排出量	200	200	200	200	200	200	200	655	655	1,040	1,440	1,440	1,440
達成率	5917%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	417%	0%	353%	367%	0%	588%
評価	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△	○	○

取組み計画	達成状況	評価結果と次年度の取組内容	年間排出量
電力使用量の削減 ・不要照明の消灯 ・LED導入計画 ・エアコンフィルター定期清掃	達成 ○	【評価と結果】 就業時間の短縮により、基準年より16%削減となりました 【次年度の取組み】 就業時間の短縮をおこなったまま生産力を回復させていきたいです	121,709 kWh
ガソリン使用量の節減 ・急加速・急停車の防止 ・タイヤの空気圧定期点検 ・配送ルート効率化	達成 ○	【評価と結果】 目標値より-6% 納品日の集約をし、エコドライブの習慣ができてきた 【次年度の取組み】 更なる効率を考え取組みを継続します	2,678 L
軽油使用量の節減 ・急加速・急停車の防止 ・タイヤの空気圧定期点検 ・配送ルート効率化	達成 ○	【評価と結果】 目標値より-26% トラックの使用が増加しました 【次年度の取組み】 納品の集約 無駄の排除 取組継続	926 L
灯油使用量の節減 ・暖房時解放禁止禁止の徹底 ・スキマチェック ・ウォームビズの継続	やや達成 △	【評価と結果】【次年度の取組み】 目標値より+9% 発注のタイミングを改め適正に管理をしています 【次年度の取組み】 次年度も継続して取組みをしています	1,440 L

環境経営活動の取組結果と評価及び次年度への取組み

◇廃棄物の削減◇

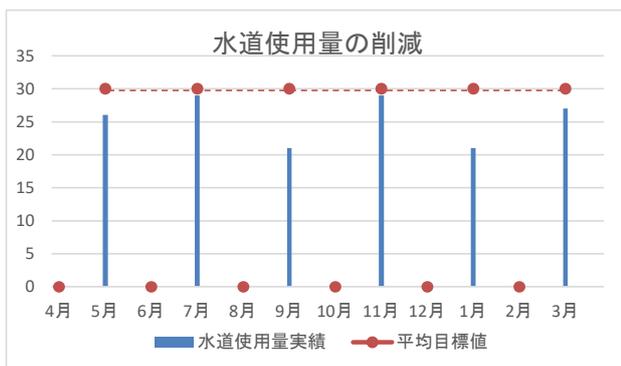
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通年
一般廃棄物実績	120	110	85	110	80	125	145	55	60	40	40	40	84
平均目標値	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	965
総排出量	120	230	315	425	505	630	775	830	890	930	970	1,010	1,010
達成率	67%	73%	94%	73%	100%	64%	55%	145%	133%	200%	200%	200%	117%
評価	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	○
金属材料ロス実績	570	564	844	559	230	810	570	483	625	756	270	687	581
平均目標値	858	858	858	858	858	858	858	858	858	858	858	858	10,301
総排出量	570	1,134	1,978	2,537	2,767	3,577	4,147	4,630	5,255	6,011	6,281	6,968	6,968
達成率	151%	42%	28%	43%	103%	29%	42%	49%	38%	31%	88%	35%	57%
評価	○	○	○	○	△	△	○	○	△	○	△	△	△



取組み計画	達成状況	評価結果と次年度の取組内容	年間排出量
一般廃棄物の削減 ・ペーパーレスの推進 ・文書のデータ化促進 ・分別リサイクルの推進	未達成 △	評価と結果 目標値より+2% 不用品の整理をした為増加しました 次年度の取組み 引き続き 分別リサイクルの推進をしていきます	1,010 kg
金属材料ロスの削減 ・分別によるリサイクルの推進 ・ポカミス削減	達成 ○	評価と結果 目標値より-5% 分別リサイクルの管理できていました 次年度の取組み 継続してポカミスの削減、管理をしていきます	6,968 kg

◇水道使用量の削減◇

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通年
水道使用量実績	0	26	0	29	0	21	0	29	0	21	0	27	27
平均目標値	0	30	0	30	0	30	0	30	0	30	0	30	180
総排出量	0	26	0	55	0	76	0	105	0	126	0	153	153
達成率	-	87%	-	97%	-	70%	-	97%	-	70%	-	90%	85%
評価	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	○



【 達成状況 】

達成

【水道年間排出量】

153 m3

【 評価と結果 】

- ・節水意識の向上
- ・清掃時・手洗い時の節水
- ・定期的な水漏れチェック
- ・目標値より-14%洗浄業務の注文が減少したため比例して減少しました

【 次年度への取組み 】

- ・継続して無駄の削減 節水を心がけます

Cleaning

☆☆ BEFORE



☆☆ AFTER



きれいになって
超 きもちいい～

／ コロナ禍で地域清掃中止

コロナ禍で地域川清掃が中止となったため、会社周辺の清掃を独自で行いました。



Recycling



／ 最後まで
＼ 徹底して分別リサイクルしてま

逆さまにしても出なかった

残り少なくなると、缶の蓋を開け最後の1滴まで残らず使いきります。缶、蓋、パッキン、プラスチックに分別してリサイクルできています。



New Product

小型卓上型 持ち運び自由自在

★特長★

- インターネットで最新特許品
- 通電も通電も 10~100℃
- 乾燥のオゾン発生 臭いの発生
- 変圧し調整可能な出力
- 本機でも安心して作業が出来る
- 通電時の温度調整が簡単

卓上ポリッシュ専用機

石炭炭用イーター
炭炭用イーター
付属品用イーター

仕様

型式	209-624	209-824
★ 本体サイズ	380×320	380×320
★ 重量	15kg	15kg
★ 電源	100V/50Hz	100V/50Hz
★ 最大出力 (W)	2000	2000
★ 最大出力 (kW)	2.0	2.0
★ コード長	2.5m	2.5m

付属品

○ ケーブル	2.5m	2.5m
○ 付属品	2.5m	2.5m
○ ケーブル	2.5m	2.5m
○ ケーブル	2.5m	2.5m

株式会社 大イシキ機工

／ 持ち運び自由自在
＼ 頼れる Ai 坊

キズの修正 粗さだし
今まで時間がかかっていた手直しが短時間できれいに再生！！
廃棄数削減に貢献してくれ、経費削減！！

岡山大学・医療機器メーカーとの共同開発により 製造した、【かかトントン】骨粗鬆症の予防として設計開発をしました。

／ かかと刺激装置
＼ かかトントン



乾式回転バレル
オリジナル小型バレル機

大量生産の仕上げに最適！！
相互摩擦によりバリ取りや光沢仕上げがバラツキなく均一に仕上げられます

今だから、今だからこそ
商品開発！！
やってみたい欲しかった
をたくさん考えています



新製品開発販売中！

乾式回転バレル

★ コロン坊 ★

乾式回転バレルは、従来の湿式バレルに比べて、廃棄物を発生させず、環境に優しい。また、乾式回転バレルは、従来の湿式バレルに比べて、廃棄物を発生させず、環境に優しい。また、乾式回転バレルは、従来の湿式バレルに比べて、廃棄物を発生させず、環境に優しい。

仕様

型式	209-624	209-824
★ 本体サイズ	380×320	380×320
★ 重量	15kg	15kg
★ 電源	100V/50Hz	100V/50Hz
★ 最大出力 (W)	2000	2000
★ 最大出力 (kW)	2.0	2.0
★ コード長	2.5m	2.5m

株式会社 大イシキ機工

環境関連法規等の遵守評価

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	遵守する事項	遵守評価
廃棄物処理法	保管基準の遵守、収集運搬・処分業者との適正な契約、マニフェストの交付・保存・確認・交付状況等報告書の提出	遵守
浄化槽法	浄化槽の保守点検、清掃、水質定期検査の実施	遵守
家電リサイクル法	特定家電4品目の適正な事業者(家電販売店)への引き渡し	遵守
自動車リサイクル法	使用済自動車の適正な事業者(引取登録事業者)への引き渡し	遵守
フロン排出抑制法	フロン使用機器の適正な管理と定期点検記録	遵守
消防法	消防計画の作成、避難訓練の実施・消火設備の定期的な点検	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていることを確認しました。
 なお、環境法規制等への違反、訴訟、環境上の苦情等も過去3年間ありませんでした。

代表者による全体の評価と見直し

コロナ禍で、就業時間の短縮、残業削減で電気使用量自体は、削減とはなりましたが、売り上げも減少傾向です。時間内で、如何に効率よく生産をするかを一人一人が考えていく、いい機会だと思います。不適合の削減を今後の課題として、丁寧な仕事を心がけ、顧客からの信頼、そして社会から信用される企業を、目指し、企業価値向上のツールとして今後の指導・教育をしていくことが、しいては環境経営につながると思い、社内全体に指示をしています。

2021年5月10日

代表取締役 **岡田 輝夫**

